

2019年エルサルバドル大統領選挙の概要

ELECCIÓN **2019** presidencial

2019年1月 在エルサルバドル大使館

制度概要

- 大統領及び副大統領がセットで立候補(任期:5年)
- 全国1区の直接選挙。第一回投票にて過半数を獲得する候補者がいない場合, 上位2位の候補者間で決選投票を実施

被選挙権(大統領・副大統領と同じ)

- 満30歳以上の出生上のエルサルバドル人
- 選挙以前の6年間に市民権の制限を受けてないこと

選挙権

- 18歳以上の国民で選挙権登録済みの者(有効なDUI(統一身分証明書)の発行を受けている者)
- 2019年大統領選挙の有権者数は約520万人
- 2014年大統領選挙より在外投票制度を導入(在米エルサルバドル人は2~300万と言われるが, 在外投票への意識は低く, 在外選挙人登録が締め切られた2018年9月末時点の登録者数は, 約5千人)

主な日程

2018年10月2日~2019年1月30日 選挙キャンペーン

2018年10月3日~2018年11月5日 立候補者登録期間

2019年1月3日以降 中央政府, 地方自治体による公共事業についての広報を禁止

2019年1月18日以降 世論調査の発表を禁止

2019年2月3日 第一回投票(即日, クイック・カウントによる暫定結果が発表予定)
(第一回投票で過半数を獲得する候補者がいない場合)

2019年3月10日(予定) 決選投票

2019年6月1日 新大統領就任

2019年大統領選候補者

左派



ファラブンド・マルティ民族解放戦線(FMLN)



ウゴ・マルティネス (Hugo Martínez) 前外務大臣
1968年1月2日生まれ(51歳)
ラ・ウニオン県コンセプション・デオリエンテ市出身
国立エルサルバドル大学卒(農学士)
ラテンアメリカ科学技術大学人材マネジメントコース修士
仏トゥールーズ大学社会科学人材育成コース修士
2006-09 国会議員(外交委員長, 文化・教育委員長)
2009-13 外務大臣
2013-14 SICA事務局長
2014-18 外務大臣

【副大統領候補】
カリーナ・ソサ国会議員



中道右派

新たな国のための同盟
(Alianza por un Nuevo Pais)



国民共和同盟 (ARENA)



国民団結党 (PCN)



キリスト教民主党 (PDC)



エルサルバドル民主主義



カルロス・カジェハ (Carlos Calleja) カジェハグループ副会長
1976年2月11日生まれ(42歳)
サンサルバドル市出身
(米国育ち)
米ミドルベリー大学卒(学術学士)
米ニューヨーク大学経営学修士(MBA)
2013 ARENA入党
2013-17 経済社会開発財団(FUSADES) 執行部メンバー
2014- カジェハ財団総裁

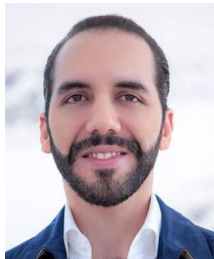
【副大統領候補】
カルメン・アイダ・ラソ氏
(経済学者)



中道右派
(ただし、ブケレ候補は左派政党FMLN出身)



国民統合のための大連合 (GAN)



ナジブ・ブケレ (Nayib Bukele) 前サンサルバドル市長
1981年7月24日生まれ(37歳)
サンサルバドル市出身
ホセ・シメオン・カニャス中米大学卒(法学士)
2012-15 ヌエボ・クスカトラン市長
2015-18 サンサルバドル市長
2017年10月 規律違反を理由に、FMLNから追放される

【副大統領候補】
フェリックス・ウジョア氏
(元選挙管理最高委員会(TSE)委員)



中道



「バモス」

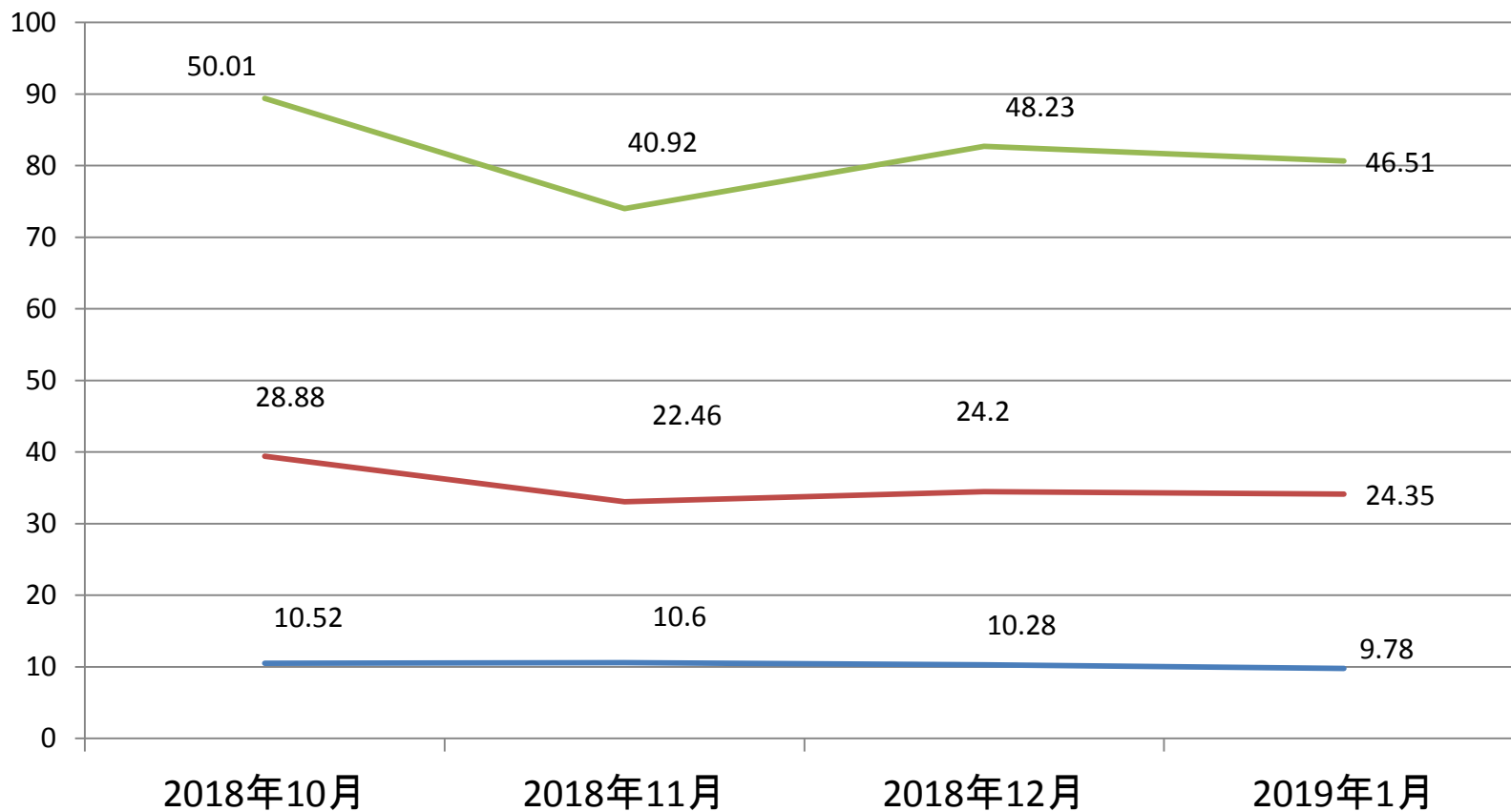


ホスエ・アルバラード (Josué Alvarado) 氏 (企業家)
1957年(61歳)
ラ・ウニオン県出身
1985年内戦の影響で米国に移住
企業家として活動
2015年 国会議員選挙にPDCから出馬し、落選
2017年12月 「Vamos」を創設

【副大統領候補】
ロベルト・リベラ・オカンポ氏



【世論調査による支持率推移(複数調査の平均値)】



— ブケレ候補 — カジェハ候補 — マルティネス候補